

《学則》

介護職員初任者研修課程（通学）

1. 目的	超高齢化社会の進行に伴い、多様化、高度化する介護ニーズに対応するために必要な知識や技能を習得し、実践的に活躍できる人材を育成する。
2. 事業実施主体事務局 および代表者	社会福祉法人 ヘルプ協会 理事長 田中 喜代子 住 所 兵庫県伊丹市北園1丁目19番1
3. 研修事業の名称	三法人事業連携 介護職員初任者研修
4. 研修事業の実施期間	<u>研修事業の実施期間</u> <u>令和8年10月5日 ～ 令和9年1月22日</u> ＊補講日日程は、研修期間内で相談の上決定します。 やむを得ない理由で研修の一部を受講できなかった方については補講を行います。欠席は講座・演習の1割（3日間）まで、それ以上の欠席は修了書を交付できませんのでご注意ください。 <u>修了評価日： 令和9年1月22日</u> ＊修了評価にて、理解度の高い順にA・B・C・Dの4区分とし、C以上で評価基準を満たしたものと認定する。認定基準（100点を満点評価とする）A＝90点以上、B＝80点～89点、C＝70点～79点、D＝70点未満（合格点に満たない場合は補講・再評価を行います。） 修了評価補講日： 令和9年1月22日 午後 修了証書交付予定日： 令和9年2月28日 郵送にて
5. 研修事業の実施場所	〈講義・演習〉 北村交流センター 〒664-0891 伊丹市北園1丁目21-1
6. 研修カリキュラム・ 講師氏名	別紙「介護員養成研修課程（通学）カリキュラム」参照
7. 受講資格及び募集人数	在宅・施設を問わず介護の業務に従事しようとする方で、伊丹市内及びその周辺の市に在住している方。 定員：20名（開講必要人数は5名とする）

8. 受講申込手続き及び 受講者の決定	① 申込書を提出していただき先着順で受付します。 ② 申込書を提出された方を対象に事前説明会を開催します。 ③ 事前説明会では本人確認できる以下いずれかのコピーが必要です。 ・戸籍謄本、戸籍抄本もしくは住民票 ・住民基本台帳 ・在留カード等 ・健康保険証 ・運転免許証 ・パスポート ・年金手帳 ・運転免許証以外の国家資格を有する者についてはその免許証または登録証 ④ 申込書及び必要書類の受付後、令和8年9月30日までに受講料を入金いただいた方を受講生として決定します。 ⑤ 受講者の決定通知は順次、郵送します。
9. 受講者負担金	受講料：30,000円（実習費・補講料・保険料含む） 教材費：8,400円 <u>合計：38,400円</u> その他：講義・演習先までの交通費は受講生の実費負担です。 受講者からの解約：研修開講前までの解約の場合は、教材費を除く額を返金します。研修開始後の解約の場合は返金いたしません。
10. 使用テキスト	一般財団法人長寿開発センター ・三訂 介護職員初任者研修テキスト
11. 研修認定の方法	全科目を無欠席、無遅刻、無早退で受講し、修了評価に合格した方を修了者とし、兵庫県へ報告、修了証明書および終了証明書（携帯用）を交付します。 なお、やむを得ない理由で研修の一部を受講できなかった方は補講を行います。
12. 欠席ならびに補講	やむを得ない理由で研修の一部を欠席した人には、全研修時間数の概ね1割を限度とし、補講を行います。 （1）講義 ・欠席の代替措置として、講義を録画したDVDによる受講後、レポートを提出していただきます。 （2）実技講習 ・欠席は認めません。但し、やむを得ない事情の場合は講義を録画したDVDによる受講後、レポートを提出して頂きます。
13. 個人情報の取り扱いについて	①受講生の個人情報は研修関連の連絡等の利用に限り使用します。 ②研修終了後、修了者名簿を作成し兵庫県に提出します。 ③本人の許可なしに第三者に対して個人情報を開示、提供はしません。

	ん。 ④講師および受講生の氏名、住所、電話番号等の問い合わせは一切受け付けません。
14. 研修に対する苦情、要望等の相談窓口	研修事業の苦情・相談窓口 社会福祉法人ヘルプ協会 施設長 竹下 千晴 Tel : (072) - 777 - 0765
15. 情報開示について	本研修事業については下記のホームページにおいて情報開示します。 ホームページアドレス http://helkyo.com
16. 特徴、受講生へのメッセージ等	伊丹市で社会福祉事業を行っている協同組合を母体とした3つの社会福祉法人である協同の苑、ジェイエイ兵庫六甲福祉会、ヘルプ協会では、事業連携を強化することで質の高い人材育成に取り組んでいます。 本研修事業では専任の講師を持たず、三法人の連携を生かし、カリキュラムに合わせた各法人の介護現場で実務を行う講師が講義や実習指導を行うシステムです。介護現場により近い形式の実習を通じて多くのことが学べます。

☆ 受講時の注意

各講座を受けるにあたり、通学には公共交通機関をご利用ください。